

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

平成29年03月10日

計画の名称	多治見市における循環のみちの実現（防災・安全）（減災）（重点計画）														
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	多治見市														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		5,068	A	4,788	B	0	C	280	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		5.52	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26当初	H28末	H30末
1	災害時における池田下水処理場等水処理施設の機能確保を22.2％（H26）から44.4％（H30）に増加させる。			
	災害時における池田下水処理場の水処理施設の機能確保率 水処理施設のうち耐震化された水処理施設／全水処理施設	22％	22％	44％
2	平成23年豪雨相当の雨に対して、床上浸水戸数を439戸から概ね解消させる。			
	平成23年度豪雨時における床上浸水戸数	439戸	217戸	0戸
3	平成24年度に実施した市民意識調査における「雨水の排水施設整備などの浸水対策（昭和小学校区）」の市民満足度を-0.46から0ポイントに上昇させる。			
	市民意識調査における「雨水排水施設整備などの浸水対策」の項目の市民満足度（昭和地区）	0ポイント	0ポイント	0ポイント

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	管渠（ 污水）	新設	マンホールトイレ設置（ 地震対策）	マンホールトイレN=2基	多治見市	■	■				13		策定済
	A07-002	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	ポンプ 場	-	土岐川右岸ポンプ場増設 （浸水対策）	ポンプ場（7.2m3/s）	多治見市	■	■	■			1,300		策定済
	A07-003	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	ポンプ 場	新設	土岐川左岸ポンプ場新設 （浸水対策）	ポンプ場（7.0m3/s）	多治見市	■	■	■	■	■	3,075		策定済
	A07-004	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	-	新設	雨水貯留施設の新設（浸 水対策）	雨水貯留施設（250m3）	多治見市				■	■	60		策定済
	A07-005	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	終末処 理場	改築	池田下水処理場他（地震 対策）	池田処理場N=2施設（合流系 塩素滅菌棟，管理機械棟） 市之倉処理場N=1施設	多治見市	■	■	■	■	■	340		策定済
											小計						4,788		
											合計						4,788		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		H26 H27 H28 H29 H30																		
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	-	新設	平和町雨水調整池新設（ 浸水対策）	V=1000m3	多治見市	■	■	■	■	■	120		-	
		下水道事業計画規模以上の降雨時において、浸水対策の軽減が期待できる																		
	C07-002	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	-	新設	平和町防災拠点（浸水対 策）	A=2000㎡	多治見市			■	■	■	150		-	
		下水道事業計画規模以上の降雨時において、迅速な内水排除が可能となり、浸水被害の軽減が期待できる																		
	C07-003	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	-	-	内水ハザードマップ作成	マップ作成N=1式	多治見市					■	10		-	
		内水ハザードマップを作成することにより住民意識の向上し、浸水被害の軽減が期待できる。																		
												小計						280		
											合計						280			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28		
配分額 (a)	264	579	872		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	264	579	872		
前年度からの繰越額 (d)	0	158	316		
支払済額 (e)	241	421	591		
翌年度繰越額 (f)	23	316	597		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	多治見市における循環のまちの実現（防災・安全）（減災）（重点計画）		
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）	交付対象	多治見市

